

中小企業でもできるSDGs経営の教科書 出版

SDGs 無理なく実践

エネジン 藤田社長 中小企業向け指南書出版

LPガス販売のエネジン（浜松市中区）の藤田源右衛門社長（52）はこのほど、中小企業のSDGs（持続可能な開発目標）への取り組み方を解説する「中小企業でもできるSDGs経営の教科書」（あさ出版）を出版した。自社の事例を紹介しながら、無理なく実践できる手法を指南している。

藤田社長は同書で、SDGsの17目標のうち「パートナーシップで目標を達成しよう」への取り組みを、中小企業に勧める。連携する企業・団体の強みを生かすことで、自社の弱みを補完でき、単独で社会課題を解決するより効率的に力を発揮できると指摘する。

同社の事例として、住設機器会社などとのリノベーションの促進に取り組んだことなどを紹介している。藤田社長は「中小企業こそ、SDGsを活用してチャンスをつかんでほしい」と話している。

書籍は272ページ、1650円（税込み）。全国の書店やインターネット通販サイトなどで扱っている。

（浜松総局・白本俊樹）

「中小企業でもできるSDGs経営の教科書」を出版した藤田社長
＝浜松市中区のエネジン



書籍タイトル「中小企業でもできる SDGs経営の教科書」
地域の皆様と一緒に汗を流してきた当社のSDGs活動についてまとめた書籍がこの度、出版されました。
SDGs 何をしたら良いのかわからない！・中小企業でもできる事があるのか？！
多くの方々がそう感じていると思います。
この書籍は、小さな会社でも無理なく取組めて成果をあげやすい、SDGs経営にしぼった内容になります。中小企業は、SDGsの目標の1つである「17：パートナーシップで目標を達成しよう。」を活用することで大きな成果をあげるチャンスとなります！

令和4年(2022年)2月9日(水)

静岡新聞掲載

